
平成24年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成24年3月5日

質問者（質問順）

- 1 尾崎 太 委員（公明党）
- 2 横山 勇太郎 委員（みんな）
- 3 大貫 憲夫 委員（共産党）
- 4 遊佐 大輔 委員（自民党）
- 5 藤代 哲夫 委員（自民党）
- 6 小粥 康弘 委員（民主党）
- 7 丸岡 いつこ 委員（神奈ネ）

教育委員会事務局

局 別 審 査

1 尾 崎 太 委員（公明党）

1 市立学校の防災対策について

- (1) コンクリート強度確認の結果及び今後の対応を伺いたい。
 - (2) 50㎡以上の耐震対策が必要な建物数はどのくらいあるのか。
 - (3) 50㎡以上の建物の今後の耐震対策について伺いたい。
- (要望) 地域防災拠点としても重要な役割のある市立学校の耐震対策については、早急かつ着実に進めることを望む。

2 防災教育について

- (1) 小学校での防災教育の取組について伺いたい。
 - (2) 子どもたちの防災意識を高めるための学校での具体的取組について伺いたい。
- (要望) 利用可能な教材の活用も含め、学校での防災教育のより一層の充実をお願いしたい。また、耐震化、窓ガラスの飛散防止及び子どもたちへのヘルメットの導入等も検討してほしい。

3 教員の心の健康について

- (1) 教職員の病気休職の状況及びそのうちに占める精神疾患系の割合はどれくらいか。
 - (2) 出張カウンセリングの具体的なねらいと効果について伺いたい。
 - (3) 出張カウンセリングの結果はどうであったか、またその結果をどのように活用していくのか。
- (要望) 出張カウンセリングのような取組を学校及び教育委員会が一丸となって実行してほしい。

4 初任教員サポート事業について

- (1) 「初任教員サポート事業」の目的は何か。

(2) 「初任教員サポート事業」の支援内容について伺いたい。

5 学校の負担軽減に向けた教育委員会の支援について

(1) 児童支援専任教諭への支援について伺いたい。

(2) 今年度から各学校教育事務所に配置されたスクールソーシャルワーカーがどのように学校を支援しているのか。

(3) カウンセラーの拡充による小学校の児童支援体制にどのような効果があるのか。

(4) 今後の相談体制充実に向けた方針について伺いたい。

(要望) 様々な専門性を持った人材の活用は、子どもや保護者、教職員の安心感が増すことになるので、カウンセラーの勤務体制等の課題解決もあわせてお願いしたい。

6 食育の推進・中学校昼食について

(1) 各学校における食育推進を教育委員会としてどのように支援しているのか。

(2) 今年度実施したアンケート調査をふまえ、中学校の昼食の実態について伺いたい。

(3) 家で作る弁当の課題についてどのような回答が多かったか。

(4) 学校で販売する弁当の課題についてどのような回答が多かったか。

(5) 今回のアンケートでの中学校昼食に関して重視する点についてどのような結果であったか。

(6) どのような点に留意して来年度のモデル実施を行うのか。

(要望) 今年度を実施したアンケートや意見交換会の意見を集約し、より望ましい中学校昼食のあり方についてしっかりと検討を進めてほしい。

7 高校教育について

(1) 中高一貫教育校の学力や進路の実現についての使命と目指す学校像について伺いたい。

(2) 中高一貫教育校での進学実績を高める取組について伺いたい。

(3) 附属中の第一期生が入学するまでの3年間の学力や大学進学実績を含めた進路実現のために、高校部分でどのような取組を行っていくのか。

8 外国人児童生徒支援策について

(1) 外国人児童生徒支援の現状と課題について伺いたい。

(2) 課題の改善に向けての方向性について伺いたい。

(要望) 本市が国際都市を標榜しているのであれば、外国人児童生徒への支援をより一層充実させ、安心して学校生活や学習に取り組めるようにしてほしい。

9 夜間学級について

(1) 市立中学校の夜間学級の現状と課題について伺いたい。

(2) 課題の改善に向けての方向性について伺いたい。

(要望) 時代にあった制度の検討をお願いしたい。

2 横山 勇太郎 委員（みんな）

1 学校給食費の公会計化について

- (1) 公会計化後の本市教育委員会の役割について伺いたい。
 - (2) 昨年度の給食費未納額の状況について伺いたい。
 - (3) 現在の給食費の未納額から逃げ得にならないための取組について伺いたい。
 - (4) 公会計化に伴う給食費未納問題をなくすための新たな取組について伺いたい。
- (要望) 公会計化に伴い、新たな徴収方法も期待できるため、利用者負担に不公平のないように徴収作業を実施してほしい。

2 市立学校食育推進事業について

- (1) 学校給食法第4条の「義務教育諸学校の設置者」は本市では誰のことをいうのか。
 - (2) 同解釈についての教育長の所感を伺いたい。
 - (3) 同解釈についての副市長の所感を伺いたい。
 - (4) 学校敷地まで2トン程度のトラックが入れない中学校は市内に存在するか伺いたい。
 - (5) 授業で使用されていない空き教室がない中学校は存在するか伺いたい。
 - (6) 「義務教育諸学校の設置者」が給食実施に努めているか教育長に伺いたい。
 - (7) 「義務教育諸学校の設置者」が給食実施に努めているか副市長に伺いたい。
- (要望) 小中一貫教育校において親子方式のモデル校として検証してほしい。

3 小中英語教育について

- (1) 小中英語教育予算の拡充が進んだ場合の金額面の推移はどのようになるか。
- (2) 外国語教育の効果成果の検証を行っていく必要があると思うが、どのように考えているのか。

4 耐震対策について

(意見)国から調査報告を求められている耐震対策が完了していないにも関わらず、
エアコンが先についている校舎がある。

3 大 貫 憲 夫 委員（共産党）

1 放射線教育及び副読本について

- (1) 文部科学省作成の副読本を取りあげて使用する理由を伺いたい。
- (2) あえて文部科学省の副読本を使う理由を伺いたい。
- (3) 副読本の費用はどのようになっているのか。
- (4) 文部科学省が費用を負担するという事は、これを使用してほしいという意思があるように思うが見解を伺いたい。
- (5) リーフレットを使った授業はどのような趣旨で、またなぜ早く行わなければならなかったのか伺いたい。
- (6) リーフレットの内容に嘘は書いていないが、不正確だと考える。これで事足りていると思っているのか伺いたい。
- (7) このリーフレットでは、子どもたちが誤解し、放射線が安全なものだと思ってしまうのではないかという危惧があるが見解を伺いたい。
- (8) 授業の結果、放射線が安全だと子どもたちに刷り込まれているように思うがどのように考えるか。
- (9) リーフレットと副読本の中身は同じか伺いたい。
- (10) 文部科学省の副読本を使わずに、教育委員会が独自に作って授業を行う方法もあるのではないか。
- (11) 文部科学省が以前作成していた「わくわく原子カランド」を途中でやめた理由は何か。
- (12) 文部科学省がやめた理由をどのように聞いているのか伺いたい。
- (13) 今回の事故を受け内容が合致しなくなったと文部科学省の記者会見で言っていたが、何が合致しなくなったのか。
- (14) 「わくわく原子カランド」の作成を委託したところはどこか。
- (15) 今回の副読本の委託先はどこか。
- (16) 「わくわく原子カランド」と同じ委託先であれば、内容も同じと考えるのが当然かと思うが見解を伺いたい。

- (17) 原発の問題で齟齬が出てきたというが、同じ内容で作られたものであればやめるべきだと思うが見解を伺いたい。
- (18) イラストなども同じだが、見解を伺いたい。
- (19) 今回の副読本に子どもたちに影響が強いことが書いていないが、この点について伺いたい。
- (20) 「一度に100ミリシーベルト以下の放射線を人体が受けた場合、放射線だけを原因としてがんなどの病気になったという明確な証拠はありません」と明記してあるが、これでいいのか伺いたい。
- (21) 「はじめに」に「放射線の影響を受けるためこの発電所の周りに住む方々が避難したり、東日本の一部の地域で水道水や食べ物を飲んだり食べたりすることが、一時的に止められたことがありました」と過去形で書いてあるが、過去形でいいのか伺いたい。
- (22) 基幹の文章である「はじめに」の部分で間違った記述をしていること自体が問題だと思うが、見解を伺いたい。
- (23) セシウムの半減期はどれくらいか。
- (24) 過去形ではなく、今苦しんでいる方がいてどうするのか伺いたい。
- (25) 横浜市では通じて福島では通じないという副読本があっいいのか伺いたい。
(要望) 子どもたちのために、文部科学省で発行した副読本を使用しないよう要望する。

4 遊佐大輔委員（自民党）

1 土曜授業について

- (1) 有識者会議の設置理由を伺いたい。
- (2) 他都市の土曜授業実施の状況について伺いたい。
- (3) 市立小中学校でも土曜授業を実施する方向で検討すべきだと思うが、教育長の見解を伺いたい。
- (要望) 大人がきちんとしたルールを作るのは子どもたちへの大きな責任の一つであるため、着実に実行してほしい。

2 部活動活性化に向けた支援について

- (1) 子どもの体力向上のポイントについて伺いたい。
- (2) 部活動に対する支援策の現状について伺いたい。
- (3) 今後の部活動活性化に向けた支援策について伺いたい。
- (要望) 関東大会以上の大会で優勝したチームに市長名で賞をあげることができな
いか検討してほしい。

3 特別支援学校について

- (1) 新治特別支援学校の整備スケジュールについて伺いたい。
- (2) 新治特別支援学校の整備の効果についてどのように考えるか。
- (3) 新治特別支援学校における知的障害高等部新設の意義について伺いたい。
- (4) 中村特別支援学校の整備スケジュールについて伺いたい。
- (5) 中村特別支援学校の整備の効果について伺いたい。
- (要望) 整備事業を着実に進めていくことで、一人ひとりの教育的ニーズに適確に
対応して、公の役割を果たしていただきたい。

4 Y校スポーツマネジメント科について

- (1) 進捗状況及び今後のスケジュールについて伺いたい。

- (2) O Bや地域との関わり方及びその考え方について伺いたい。
- (3) スポーツ以外の職業でも活躍できる学習内容の工夫について見解を伺いたい。
- (4) 今後必要となる経費はどのようなものがあるか。
- (要望) 子どもたちにとって憧れの学校となるよう、開設に向けてしっかりと準備を進めてほしい。

5 横浜総合高校移転について

- (1) 進捗状況について伺いたい。
- (2) 具体的なスケジュールについて伺いたい。
- (3) 移転再整備に際しての地域との協調について伺いたい。
- (要望) 地域の皆様との協調を大切にして、皆様から愛される高校となるようにしてほしい。

6 社会科見学としての市会見学について

- (1) 小学校の社会科見学の中で、市会の見学実績について伺いたい。
- (2) 市役所及び横浜市会に興味をもたせるような授業の取組例はどのように紹介されているのか伺いたい。
- (3) 横浜市会の見学を今後更に進めていくべきだと思うが、見解を伺いたい。

7 学校薬剤師と学校の連携について

- (1) 今年度の放射線対策における学校薬剤師と学校の連携についての所感を伺いたい。
- (2) 平成24年度以降、学校薬剤師と学校はどのように連携していくのか伺いたい。
- (要望) 災害時の緊急な対応はもちろん、今後もさらに連携し積極的な取組を継続してほしい。

5 藤代哲夫委員（自民党）

1 武道教育について

- (1) 新学習指導要領上の武道必修化の意義について伺いたい。
 - (2) 指導者などを対象とした研修の具体的な内容を伺いたい。
 - (3) 「武道安全対策委員会」の構成と具体的な役割について伺いたい。
 - (4) 学校での柔道の授業が安全に行われるよう安全対策に万全を期すべきだと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 授業以外の時間帯も含めた学校全体の安全対策が図られるようにしてほしい。

2 防災教育について

- (1) 市立学校の教育課程の中での防災教育の位置づけはどのようになっているのか。
 - (2) 本市の防災教育のねらいについて伺いたい。
- (要望) 横浜の将来を担う子どもたちの防災意識の向上の観点での取組を進めてほしい。

3 英語教育について

- (1) 子ども達の将来の人生の糧となるような英語をしっかりと身に付けさせるべきだと思うが見解を伺いたい。
 - (2) 小学校における英語指導助手、いわゆる A E T と、国際理解教室外国人講師、いわゆる I U I との役割の違いについて伺いたい。
 - (3) 現在の A E T の配置と活用状況について伺いたい。
 - (4) 中学校における A E T を活用した新たな取組について伺いたい。
- (要望) A E T を十分に活用した授業を展開されるようにしてほしい。

4 小中一貫教育について

- (1) 横浜型小中一貫教育の特色について伺いたい。
 - (2) これまでの小中一貫教育推進ブロックの取組と課題について伺いたい。
 - (3) 小中一貫教育推進ブロックへの教育委員会の支援について伺いたい。
 - (4) 非常勤講師の役割とブロック配置の基準について伺いたい。
 - (5) 「横浜型小中一貫教育」の充実に向けた今後の方策について伺いたい。
- (意見) 各ブロックで横浜型小中一貫がより円滑に推進され、小中学校間の連携がより一層強化され、学力向上と児童生徒指導の充実が図られることを期待する。

5 横浜サイエンスフロンティア高校について

- (1) 現時点での一期生の進路状況はどうなっているのか。
 - (2) 学力向上のためにどのような工夫を行ってきたのか。
 - (3) 進学指導重点校ではどのような取組を行うのか。
 - (4) 市立高校において、保護者や生徒の期待に応えられるようどのような学力を身に付けさせようとしているのか伺いたい。
- (意見) 市立高校の魅力を高め、それを市民の皆様へ理解をしていただく取組も必要である。

6 世界遺産登録準備事業について

- (1) これまでの経過について伺いたい。
 - (2) 今後の世界遺産登録までのスケジュールについて伺いたい。
 - (3) イコモスの現地調査とは、どのようなものか。
 - (4) 世界遺産登録に向けた機運を高めていくための取組について伺いたい。
 - (5) 世界遺産登録に向けた意気込みを伺いたい。
- (要望) 国・神奈川県などとも連携し、現地調査をはじめこれからの準備を決して甘い見通しを持つことなく危機感を持って取り組んでほしい。

7 学校図書館の充実について

- (1) 司書教諭の現状と課題について伺いたい。

- (2) 学校図書館の充実に向けた、教育委員会の取組について伺いたい。
- (3) 学校図書館ボランティアの協力状況について伺いたい。
- (要望) 子どもたちに読書の素晴らしさを伝える学校図書館を実現するために、学校司書の配置を要望する。

6 小 粥 康 弘 委員（民主党）

1 災害から子どもを守る学校防災推進事業について

- (1) 東日本大震災時の各学校の状況はどうであったか。
 - (2) 留め置きした学校での児童生徒の食料はどのように対応したのか伺いたい。
 - (3) 今回の学校防災推進事業の予算内訳について伺いたい。
 - (4) 児童生徒数の2割程度とした根拠と、この備蓄で十分と考えているのか伺いたい。
 - (5) 地域防災拠点の有無にかかわらず、留め置き児童生徒の備蓄は教育委員会が責任を持って整備すべきと思うが見解を伺いたい。
 - (6) 児童生徒の留め置きを想定し、備蓄数量の見直しを含め、今後の地域防災拠点の運営自体も検討・修正する必要があると考えるが副市長の見解を伺いたい。
- (要望) 消防局や教育委員会が一体となって検討すべき内容のため、一刻も早く総合的に検討してほしい。

2 金環日食について

- (1) 金環日食を子どもたちに観察させることは、理科に関心を持つよいきっかけだと思うがどのように考えるか。
 - (2) 金環日食に伴う学校等の取組を把握しているか伺いたい。
 - (3) 各学校への日食グラス配布のための予算措置を考えているか伺いたい。
 - (4) 予算措置をしない中で、教育委員会は子どもたちが関心を持ったり、観察ができたりするよう支援すべきだと思うが見解を伺いたい。
 - (5) 学校や地域が観察会を開くことができるようにするための支援も行うべきと思うが見解を伺いたい。
 - (6) 横浜市全体として盛り上げる支援が必要と感じるが、副市長の見解を伺いたい。
- (要望) 子どもたちの興味、関心、意欲を育む環境づくりを教育委員会が中心となって行ってほしい。

(意見) 天体の不思議を教室で話し合うことも教育的効果が十分ある。

3 学校運営協議会について

- (1) 国の現状と本市の現状について伺いたい。
- (2) 平成24年度の設置方針と指定を受けるまでの流れについて伺いたい。
- (3) 平成24年度に予算を増額していないことの理由を伺いたい。
- (4) 学校運営協議会の活性化に向けた支援策について伺いたい。
- (5) 今後の学校運営協議会設置推進事業の方針について伺いたい。

4 合法ハーブ問題について

- (1) 合法ハーブ問題に対しての教育委員会の認識について伺いたい。
 - (2) 合法ハーブの問題について、児童生徒に対する教育が重要と考えるが見解を伺いたい。
 - (3) 子どもたちに教育する教職員に対する指導者研修が必要と考えるが見解を伺いたい。
 - (4) 合法ハーブの法整備に向けて、国や県など関係機関との連携が必要と考えるが見解を伺いたい。
- (意見) 将来のある子どもたちを守るためには、大人が一致協力して対処していくことが必要である。早期に法整備が実現されることを期待する。

1 特別支援学校の防災計画について

- (1) 特別支援学校と普通学校の防災計画における相違点について伺いたい。
 - (2) 登下校時のスクールバス乗車中、震災等が発生し、バスの移動が不可能になった時の避難方法について伺いたい。
 - (3) 特別支援学校のスクールバスによる遠距離通学に関する課題について伺いたい。
 - (4) スクールバスの増車は必要だが、今後の震災・津波対策を考える上で、特別支援学校の配置や地域の学校での支援教育のあり方も見直すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 医療的ケアの必要な子どもを持つ保護者は、長時間の停電に備えた対策を独自に行っている。できる限りの災害対策をお願いしたい。

2 特別支援教育について

- (1) 個別の教育支援計画の作成の進捗状況と活用状況について伺いたい。
 - (2) 個別の教育支援計画の保護者への周知などが十分にされていない現状を把握しているのか。また、今後どのような対応を考えているのか伺いたい。
- (要望) 地域の学校において、一人ひとりの状況に応じた指導・支援の充実を求める。